

あすまき

議会だより



No.214
2019.11.25

9月定例会

<開会期間>

令和元年9月2日～9月20日

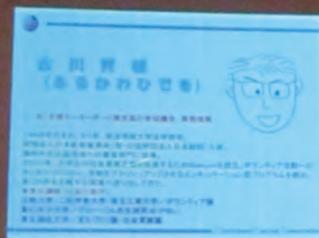
<おもな議案>

各種条例の一部改正

平成30年度一般会計決算の認定

令和元年度一般会計補正予算など

令和元年度
遠賀郡町議会議長会議員研修会



ソーシャルデザインから考察する社会貢献のあり方
～オモスルドロイカのスヌメ～
(一社)全国モーターボート競走施行者協議会
専務理事 古川秀雄氏

遠賀郡町村議会議員研修会

(令和元年10月21日 撮影)

令和元年10月21日、芦屋町のポートレース芦屋 多目的ホール「夢リア」で、遠賀郡各町の地方自治の向上と議員相互の親睦を図ることを目的に4町議会合同の議員研修会が開かれました。

講師には、一般社団法人全国モーターボート競走施行者協議会専務理事の古川秀雄先生をお招きし、「ソーシャルデザインから考察する社会貢献のあり方～オモスルドロイカのスヌメ～」という演題でご講演いただきました。

参加議員：廣瀬・津田・大貝・中山・古賀・船津・高橋・入江・住吉・松野・久保田・水ノ江
(順不同・敬称略)

一般質問

※紙面の都合上、すべての質問・答弁を要約して載せています。詳しくは、※議会ホームページをご参照ください。

さつき会
入江 弘
住吉 浩徳

高齢者の運転免許証について

議員 我が国において、高齢者運転による交通事故の多発は、今や社会問題となっております。

インターネット等の情報により、ますと、全国の75歳以上の免許返納率は、同じく75歳以上免許保有人口の5パーセント程度で、なかなか返納が進んでいない、このような現状があるように思います。自動車等の運転は何歳までが適当であるのか、非常に個人差が大きいと思いますが、高齢者事故の原因の多くがハンドル操作や、ブレーキとアクセルの踏み間違いという「操作不適」であることから、やはり、身体機能や認知能力等が低下する年齢となったとき、きち

んと考える必要があるのではないかと考えます。

ただ、長い間自家用車による移動を続けてきた方が、明日から公共交通機関を使うという決断は、かなり勇気のいることだと思えます。

本来、運転免許証を返納するかどうかは、各自が判断すべきことではありますが、一方で、国等からは地方自治体において、運転免許証自主返納の支援策等について検討するよう通知がなされているとも聞き及んでおります。

そこで、本町における高齢者の運転免許証自主返納に対する支援対策等について、検討されていることがあるのかお尋ねいたします。

町長

本年6月議会での一般質問でも、高齢者の免許返納後の移動対策について、お尋ねを頂き、福祉バスの更なる充実と、もともと免許を持たずに公共交通機関を利用して外出されている住民の皆さまとの公共サービスの公平性を勘案し、検討したい、との答弁をしたところでございます。

ご指摘のとおり、日常的に自家用車を利用されている場合、特に身体機能等に不安が生じる高齢期

水巻町における防災無線について

議員

防災無線は、屋外に設置したスピーカーによる広域放送ですが、災害が起きた多くの地域で屋外スピーカーの音が聞こえなかったと報道されています。本町でも一部の地域で全く聞こえないという声もあり、安心安全、また災害に強い街づくりのためにも、ヒアリング調査、試験放送と測定によるサンプリング調査等を行い、災害時に備えておくことが必要ではないでしょうか。

町長

本町における災害時の主な情報伝達手段は、携帯電話への緊急速報メール、テレビやラジオ等各種メディアによる避難情報や避難所開設情報に関する報道、登録制のメール配信サービスである「防災メールまもるくん」、町ホームページへの掲載、コミュニティ無線による一斉放送、広報車を使った役場職員や消防団による町内巡回、そして今年度導入した固定電話及びファックスへ町が発信した避難情報や気象庁の気象情報を発信する水巻町災害情報等配信サービスにより情報伝達を行なっています。防災無線

になれば、なおさら、自動車という移動手段を手放すことに躊躇されるのではないかと推察いたします。

本町では、これまで、高齢者の移動手段支援策として、福祉バスという他の自治体にはないサービスを提供していることから、運転免許証返納後は、福祉バスを積極的にご利用いただき、町は、バスの利便性の向上に努める、との方針でまいりました。

しかし、全国で相次ぐ高齢者運転による悲惨な事故や、国を挙げたの事故対策への取り組み強化の現状を踏まえ、現在、折尾警察署交通課と協議を重ねながら、本町の運転免許証自主返納支援事業について、アウトラインの検討を開始しております。

支援事業の詳細につきましては、令和2年度以降の中期財政計画に計上後、予算化が可能となれば12月議会にてご報告いたしますので、今しばらくお時間を頂きたいと思っております。

水

清水 会
白石 雄二
廣瀬 猛
津田 敏昭
大貝 信昭

ています。連絡がなく遅刻や欠席している新1年生について、担任が継続的に様子を確認しています。登校している児童生徒も、担任が何かおかしいと感じた時には、生徒指導担当や教頭、校長等に相談等を行わせ、場合によってはスクールカウンセラーや関係各機関等と連携して組織的に対応するよう、全教職員に周知徹底を行なっております。

(2)計画には様々な部署が担当する80の施策が盛り込まれています。今年度から計画推進の年として、まず住民に周知を行い、実行していきます。さらに年度ごとに、健康課から担当部署や関係団体へ、実施状況と進捗度の自己評価を依頼します。各部署・団体からの資料をもとに、自殺総合対策協議会等で今後の対策の課題を確認、評価し、再度各部署や団体で施策を検討、改善し、全庁的・包括的な取組として自殺対策を進めます。

(3)SOS信号を、教師を含めた周囲の大人が気づく感度を高め、受け止め、子どもに寄り添い、どう命をつなぐかが重要です。極力、不登校にならないように、保護者との意思疎通を図り、慎重に対応します。家族にも相談しにくい時や、心配な時には、匿名でも相談できる電話相談窓口として、「いのちの

移住定住の促進について

議員

生産年齢層の転出をいかに抑制し、転入を増やすかが、重要な課題となります。(1)定住促進奨励金制度は、町内に新たな住宅を取得する世帯を支援する制度ですが、これまでの実施状況とその効果をお答えください。(2)町の魅力等を積極的に外部へ発信する複合的な施策が必要と考えますが、いかがでしょうか。

町長

(1)3年間で288件の世帯から交付申請があり、合計で5千250万円の奨励金を交付しています。利用者は、若者及び生産年齢人口に属する世代がほとんどで、一定の成果を得ていると考えます。

(2)今後は町ホームページの移住定住者向けの特設サイトの設置や、本町での暮らしを提案するPR冊子の作成を行い、広く情報発信をしていきたいと考えます。特に、保育所や幼稚園などの状況や子育て支援制度、学校などの教育環境や、本町が住みよい町であることをPRするとともに、実際に移住してきた方の声を掲載するなど創意工夫し、取り組みます。

電話」「子どもホットライン」「児童相談所」などの紹介を行います。(4)小学6年生と中学3年生に、こころの相談窓口を記載したクリアファイルを夏休み前に配布しています。

レジ袋無償配布禁止について

議員

(1)海洋汚染につながるプラスチックごみの排出を抑制するため、環境相がレジ袋の有料化に取り組むとのことですが、町の考えはどうでしょうか。(2)個人商店など中小事業者の扱いや、消費者への協力呼び掛けが課題ですが、どうお考えですか。(3)富山県では、県内のスーパーとクリーニング店が参加し、レジ袋有料化による収益金を地域の環境保全活動に活用している。この方式では、水巻町に推定どのくらいの収益金が考えられますか。

(4)収益金が発生したなら、プラスチックごみ対策にどのような取り組みをお考えですか。

町長

(1)中間市、遠賀郡内の大規模店舗の一部は、協定により、レジ袋有料化を実施しています。他市町等と歩調を合わせ取り組みの拡大を図ります。

(2) 有料化の実施時期・対象事業者等が決定次第、関係団体を通じて、制度の周知徹底に努めます。町の広報やホームページ等により可能な限りの啓発を行います。

(3) レジ袋の料金を1枚5円とすると、年間約1千800万円の収入が見込まれ、収益金はそこからレジ袋の原価を差し引いた額となります。

(4) 収益金は町ではなく各事業者の収益となります。各事業者が今後収益金をどのような環境対策や地域貢献などに役立てていただけるのかを含め、関係事業者団体等と十分な協議や調整を行なっていきたいと考えています。

水巻町とオランダ草の根交流について

議員 日蘭の若者交流が、オランダの市民団体の人手不足が理由で今年、24年の歴史に幕を閉じました。

(1) オランダの「日本友の会」のメンバーが会長を含めて2名と脆弱な状態ですが、ノールドオーストポルダー市のお力添えや取組みはどのようになっていますか。

(2) 平和教育では、水巻町の慰霊碑「十字架の塔」をいかした取組みをお願いします。

現状では、給食費の無償化は、財政への影響が大きく困難であり、むしろ、学校給食費を値上げする必要があります。しかし、保護者の経済的な負担を増やすことなく、安全でおいしい給食を将来に渡って提供し続けるためにも、学校給食費の改定に合わせて、学校給食費補助金の拡充を実施したいと考えています。

吉田町営住宅の建て替え計画について

議員 当初の建替え基本計画から順次建て替え工事に着手しているはずでした。居住者は、現在も建て替えがあるとの認識でいます。居住者に対し、建て替えはするのかもしれないのか、時期はいつなのか。全く未定なのかどうか。何がしか具体的な町長の考え方を示すべきではありませんか。

町長 公営住宅が持つ住まいのセーフティネットの機能を維持しつつ、本町の人口動態や財政状況などを踏まえた上で、将来を見据えた住宅政策として、包括的に検討し、取り進むことが重要です。今一度、原点到ち返り、事業パターンにおける問題点

(3) 町は、何らかの形で若者交流の継続を模索する考えですが、どのような取組をお考えですか。

(4) 水巻町とオランダ草の根交流が、今までと違って平和教育や人間形成・育成に必要で大切な事業です。是非推し進めていただきたいと考えています。

教育長

(1) 市長と話し合いを重ねたようですが、結果的には人的・財政的な支援はなかったとのことでした。

(2) 毎年、日蘭平和交流事業でオランダ人元捕虜や民間人抑留者の方々に小学校で受入れています。十字架の塔の由来や意義を学び、大変有意義な交流となっています。

(3) (4) 平和交流事業は、今後も積極的に取り組めます。日蘭中学生交流事業に代わる事業については、他の市町村の事業を参考に検討を進めているところです。十字架の塔をいかして子どもたちの平和教育や国際感覚の醸成に努めます。

**日本共産党
岡田 選手
中山 恵**

ごみ袋料金の値下げについて

や課題に対して、解決に向けて検討を進めているところです。今後とも議員の皆様のご意見を伺いながら、その方向性について、今年度末を目標に決定できるように、慎重に検討を進めます。



頃末南の町有地に健康入浴施設を誘致することについて

議員 えぶり山荘の代替施設に入浴施設を誘致すると3月議会です。説明がありました。町内に入浴施設があるに越したことはありませんが、建設にはコストもかかり、維持する経費も多大なものになります。町の直営では運営も大変だと思えますので、計画通り民間の事業者を誘致するのが得策だと思います。3月議会以降の進捗状況をお伺いします。

町長

公募型プロポーザルを実施し、1社から応募がありました。入浴施設だけでは採算が合わないのと、収益事業と

議員

ごみ袋の料金が、隣接する北九州市より高く、値下げしてほしいとの強い住民要望があります。住民の福祉の向上のために、中間・遠賀地域の中で当町がリーダーシップを発揮し、スピーディーにごみ袋料金値下げに向けて邁進していただきたいと考えていますが、いかがでしょうか。

町長

財政状況が厳しく、ごみ袋の値下げは困難であるというのが遠賀・中間地域広域行政事務組合及び構成市町の見解ですが、価格設定も含めて広域行政事務組合の政策決定等に当たっては、引き続き構成市町と歩調を合わせて取り組んでまいります。

総合運動公園のアスレチックひろばリニューアルと頃末南3丁目へ新公園設置について

議員

(1) 総合運動公園の一部を軽に運動や遊びを楽しめる公園としての機能も持たせ、その一つとして「アスレチックひろば」をリニューアルしていただきたい。いかがお考えでしょうか。

(2) 子育て支援と同時に、駅南開発を進める都市計画の観点からも、一層住宅化が進むと思われる頃末南

組み合わせ実施したいとの条件付き応募でした。町の顧問弁護士の見解を踏まえ、政策会議に諮り、審議を行いました。その結果、この応募は不適合であるとの判断を行い、あらためて募集要項に追加条件を付帯させたのち、事業者の再募集を実施しました。再募集の結果、1社からの応募があり、選考委員会にて提案内容を審査し、8月に第1優先交渉業者が決定しました。現在、業者と正式な契約に向けて、施設の内容や町からの事業費の使途等について協議を進めているところです。今後の経過について進展がありましたら、議会への報告をさせていただきますと考えております。

吉田町営住宅の建替え問題について

議員

吉田町営住宅の建替問題には水巻町の将来を左右する非常に重要な問題です。今後、町の住宅政策の在り方をしっかりと見据えた上で、全町的に検討することが大切です。水巻町の公営住宅の管理戸数の割合は、県内でも非常に高い反面、持ち家の割合は、平均を大きく下回っており、町のイメージ及び、町の歳入面にも大きく影響を及ぼすと考えてお

3丁目公園を新たに設置する必要があると考えますが、いかがお考えでしょうか。

町長

(1) アスレチックは、周辺の高木剪定や間伐を進め、毎年業者による点検を行い、必要な場合にはすぐに修繕を行うなど、安心して利用できるよう管理に努めています。現在のところ、アスレチックひろばのリニューアルの予定はありません。

(2) 頃末南地区の開発のほかにも、大規模商業施設の建設が進んでおり、公園の設置については今後の町内全体の状況を注視しつつ、総合的な検討を行います。

学校給食の無償化について

議員

給食費による経済的負担は大きく苦しいものとなっています。子どもたちの育ちの基本となる「食」を支える「学校給食」を無償化することは、大変重要な課題です。無償化の実施を考えるべきではないでしょうか。

教育長

前回の改定以後も食料価格は上昇傾向にあり、さらに、老朽化が進んでいる調理室・機器の修繕・更新も必要とな

ります。また、吉田団地地区の高齢化率は、町内でも最も高くなっています。この地区は、JR東水巻駅に隣接し、交通の便が良く、吉田ボタ山跡地にも商業施設が誘致され、今後の水巻町の発展に寄与できる可能性を持った地区と思われる可能性があります。吉田町営住宅建替事業を安易に実施せず、慎重に取り組んでいくことが必要です。今後、吉田町営住宅に入居されている方々に十分に配慮しながら、町の将来に大きな影響を及ぼすこの問題に真摯に向き合い、町長をはじめとする執行部と慎重に議論を重ねていきたいと考えています。

(1) 吉田町営住宅にお住まいの方々の不安を一刻でも早く解消するため、建替戸数を100戸程度に抑えた形で、建替を検討してみたいかがでしょうか。

(2) 県道を挟んで、JR東水巻駅側にある吉田町営住宅1棟から36棟は、空き住戸も多い上、老朽化がはげしく、防犯・安全及び、景観上、かなり問題があるように思えますが、町長はどのようにお考えですか。

町長

(1) 建替戸数を抑えて事業を実施しますと、総事業費の大幅な削減が見込まれ、さらなる余剰地の創出が期待できます

が、建替戸数の確定には、現在の入居世帯数を基本とし、町内にある公営住宅のストック数を踏まえ、算出が必要で、議員の皆様方の貴重なご意見を参考に、原点に立ち返り、検討を進めます。

公明党
松野俊子
久保田賢治
水ノ江晴敏

福祉バス管理運行要綱では、母親が「妊婦」の場合、その母子は利用対象者となっています。しかし、受診率の向上や産後支援の観点からも母親の妊娠にかかわらず、乳幼児健診等の母子は福祉バスを利用できるように検討されるべきと思われまいかがでしょうか。

町長 現在の福祉バスのダイヤ等が乳幼児健診の実施時間とうまく適合できるか、また、どの程度の利用ニーズがあるのか等、十分に検証を行い、実施に向けて検討してまいります。

小中学生への助成について

議員 (1)インフルエンザの予防接種は、保険適用外のため数千円の負担となります。予防接種を受けやすくする環境を整備し、受験生が万全の態勢で試験に臨むために、中学3年生のインフルエンザ予防接種の希望者を助成の対象にすべきと考えます。見解をお伺いいたします。

「日本語教育の推進に関する法律」の取り組みについて

議員 日本で暮らす外国人への日本語教育の充実を促す「日本語教育の推進に関する法律」が施行されたことにより、国や自治体には日本語教育を進める責務、企業には雇用する外国人に日本語学習の機会を提供するよう努める責務があり、各地域で日本語教師を養成することは急務です。

教育長 (1)伊左座小学校及びえぶり小学校にそれぞれ1名づつで、日本語教師の資格を持つボランティアの方による日本語教育を実施しています。また、新たに1名が11月から町内の学校に通

町長 (1)任意の予防接種に対して、行政の果たす役割は、感染しないための予防方法について住民に対し啓発をしていくことであり、中学3年生については、学校からも指導がなされていると思います。今のところ、助成の対象にすることは考えていませんが、国や県下の状況等を注視していきたいと考えています。

教育長

(2)全額の助成は費用の面で難しいと考えますが、生徒の英語力向上や学習意欲の向上、高校入試における活用等を考えますと、英語検定料の一部助成は有効であると考えますので、助成の金額及び範囲について、将来的な導入を見据え、今後検討したいと考えております。

う見込みとなっています。

「産前・産後や子育て支援にスマートフォンアプリの活用を推進すべき」について

議員 民間事業者が開発した母子健康手帳と併用・活用することで、子育て世代に飛躍的な支援ができると思います。予防接種のうち忘れ・問い合わせの削減、接

無党派 古賀 信行

町営住宅の常時募集について

議員 町営住宅の空き家ができ次第募集をすべきです。水巻町は、空き家になってからの次の人に入居してもらおうための内装の補修にお金をかけ過ぎています。襖と畳の表替えで十分です。町長のお考えをお答えください。

町長

長年居住した後の住戸は、全体的に痛みが激しいことが多く、畳と襖を替える程度の改修で居住可能な住戸とはならず、このような状態のまま、募集を実施することはできません。募集戸数を増加させたとしても入居者が増加するとは考えにくい状況であり、現在の募集方式に問題があるとは考えておりません。

鹿兒島本線をまたぐ道路について

議員 鹿兒島本線の上をまたぐ道路建設のための基金

種率の向上が見込まれるとも言われています。また日本語がわからない方に対しての母子支援も多言語対応で推進できると思われま

町長

国のバーソナル・ヘルス・レコード利活用研究事業の中で、「子育て支援アプリ」も利用されており、生涯を通じた健診結果や予防接種等のデータを個人が一元管理をする環境整備が進められています。令和2年度からは、乳幼児健診等母子保健情報

「福祉バスの利用対象を乳幼児健診等の母子に拡大すべき」について

議員 いきいきほーるでの乳幼児健診について、交通手段を有していない等の理由で受診に苦労されている方がいます。

町長

鹿兒島本線付近の渋滞を解消するため、現在、県道や町道の拡幅や、交差点の改良、歩道の設置等を行なっていますが、鹿兒島本線の上に道路を建設する目的での基金を創設する考えはありません。

北九州市との合併について

議員 水巻町は子ども医療だけ北九州市よりも良い行政をしています。しかし、その他の面では大幅に遅れていると思います。北九州市との合併について町長のお考えをお答えください。

町長

水巻町の総合戦略では、町のコンパクトさが利便性を生み、時間の価値を生むという基本理念を掲げています。合併には地域の利便が損なわれるデメリットもあるため、近隣市町と足並みを揃えて、北九州市を中心とした連携中枢都市圏による広域連携の取り組みを進めたいと考えて

議案等の審議結果

○:賛成 ●:反対 議:議長 欠:欠席 退:退席 除:除斥 ※議長は採決に加わりません。

[9月議会]

件名	議決月日	結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			白石雄二	廣瀬猛	津田敏文	大貝信昭	岡田選子	中山恵	古賀信行	船津宰	高橋恵司	入江弘	住吉浩徳	松野俊子	久保田賢治	水ノ江晴敏
平成30年度水巻町一般会計歳入歳出決算の認定について	9/20	賛成多数認定	議	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度水巻町国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	9/20	賛成多数認定	議	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度水巻町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	9/20	賛成多数認定	議	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○
平成30年度水巻町公共下水道事業会計決算の認定について	9/20	賛成多数認定	議	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係条例の整備に関する条例の制定について	9/20	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水巻町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	9/20	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
二町営住宅外部改善(3号棟)工事の請負契約の締結について	9/20	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
二町営住宅外部改善(4号棟)工事の請負契約の締結について	9/20	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
令和元年度水巻町一般会計補正予算(第2号)について	9/20	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○
高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書について	9/20	賛成全員可決	議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
主要農作物種子法に代わる福岡県独自の条例制定を求める意見書について	9/20	賛成少数否決	議	●	○	○	○	○	○	●	●	●	●	●	●	●
加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書について	9/20	賛成少数否決	議	●	●	●	○	○	○	●	○	●	●	●	●	●
天皇陛下御即位奉祝賀詞決議について	9/20	賛成多数可決	議	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○

陳情の審査結果

天皇陛下御即位福岡県奉祝委員会から提出された「天皇陛下御即位奉祝賀詞決議に関する陳情書」は、総務財政委員会により、賛成多数で採択されました。

会派表

会派名	所属議員 (代表者は太字)		
水清会	白石雄二	廣瀬 猛	津田敏文
	大貝信昭		
日本共産党	岡田選子	中山 恵	
有志会	船津 宰	高橋恵司	
さつき会	入江 弘	住吉浩徳	
公明党	松野俊子	久保田賢治	水ノ江晴敏

無会派議員：古賀信行

12月議会定例会日程(予定)

日程は下記のとおりです。傍聴の際の参考にしてください。

- 12月4日(水) 10:00 本会議(提案)
- 12月9日(月) 10:00 本会議(質疑・付託)
- 12月12日(木) 10:00 本会議(一般質問)
- 12月13日(金) 10:00 本会議(一般質問)
- 12月16日(月) 10:00 文厚産建委員会
- 12月17日(火) 10:00 総務財政委員会
- 12月19日(木) 10:00 議会運営委員会(本会議終了後)
- 12月20日(金) 10:00 本会議(採決)

※この日程は予定ですので、変更になる場合があります。
最終決定は11月下旬に開かれる議会運営委員会で行われます。